

第五一七八七

仁第四号

中兵署支給方は指令ノ件同

諸種ノ兵器各鎮臺へ支給或破損交換ホ之儀時々
 命令有之其ノ中馬具ニ在テ、纏頭鞭波帶等朋
 乱ニ在テ、劍差帶皮等品ミレテ渾ノ一何邊ヲ為
 サル半端ノ物品ハ海方ニ達有ク然レ昨ノ年音
 十有廿達乙ノ半一号ヲ以テ其達ハ報告規則中
 増加删除等ノ達ニ依テ有報）各種推方帶兵器并
 附屬品報告表以下五ノ原ノ表面ヲ調製シ月報致
 来リ其處談表ハ一諸物品數額ナサレハ其趣意
 ヲ示タル儀ト想像致サ然レ前条一何邊ヲ備ヘサル
 物品海方ノ儀時々達ニ成既、今般送カ四ノ部
 百二十四号ヲ以テ海方ニ達ハ大坂鎮至輜重

陸軍卿大山巖殿

砲兵第三方面經理
陸軍砲兵中佐牧野毅

十三年七月二十日

隊同駐鞍馬屬依仰韁并、鞍、二品別、端ノ物品モ、
付不得止該鞍馬屬モ、今備中より支給セザルヲ得
ス然レモ、往々遂ニ整頓ナサレハ、際限無シモ、古極之
場合、際レモ、新規製作上支給致シテ可然ヤ、
今備中より引拔キ之レヲ、後ニ可申裁至急何分ニ
指令モ、成ル様致ス此處モ、同様也

同く振交種多あり至多あり
 全属中も多し上毎朝欠補欠と
 為小老所より日少